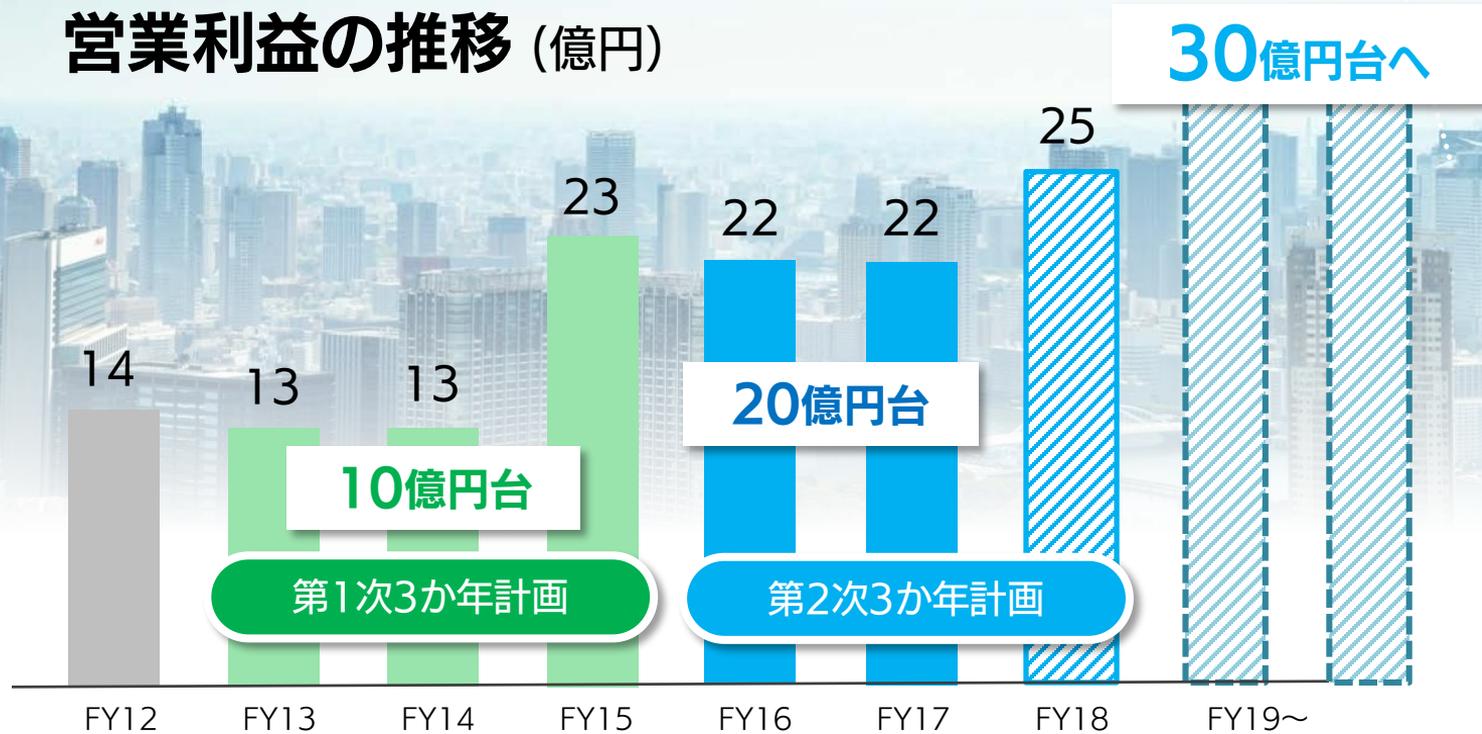


経営方針説明

代表取締役社長 CEO 阿多 親市

大きく成長する

営業利益の推移 (億円)



目指している姿

ITベンダーから



お客様の本業成長や新事業創出に貢献する
ビジネスパートナーへ



SBTの基本戦略 (対処すべき課題)

No.1の事業領域を創り出し、新しい価値を生み出し続けるために

クラウドへの 集約



IoTビジネスの 開発



強固な 収益基盤の確立



クラウドへの 集約



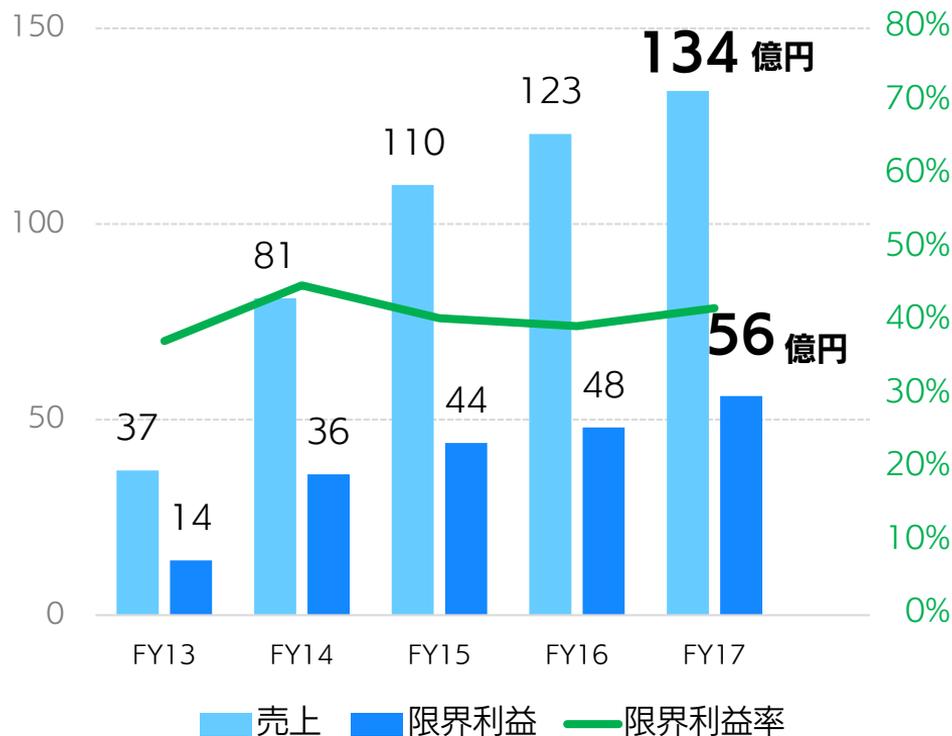
クラウド関連ビジネスへ特化

システムとビジネスをクラウドへ

個別開発ノウハウのサービス化

クラウド関連ビジネスへ特化

注力3事業の業績 (クラウド、セキュリティ、ビッグデータ)



売上高構成比率 **27%**

限界利益構成比率 **40%**

利益率の高い注力事業を
融合し、継続成長

構成比率を高めることで
営業利益の改善へ

システムとビジネスをクラウドへ

STAGE 1

コミュニケーション基盤

いつでもどこでも安全に
情報伝達ができる



STAGE 2

コラボレーション基盤

情報のデジタル化
デジタル情報の流通活性



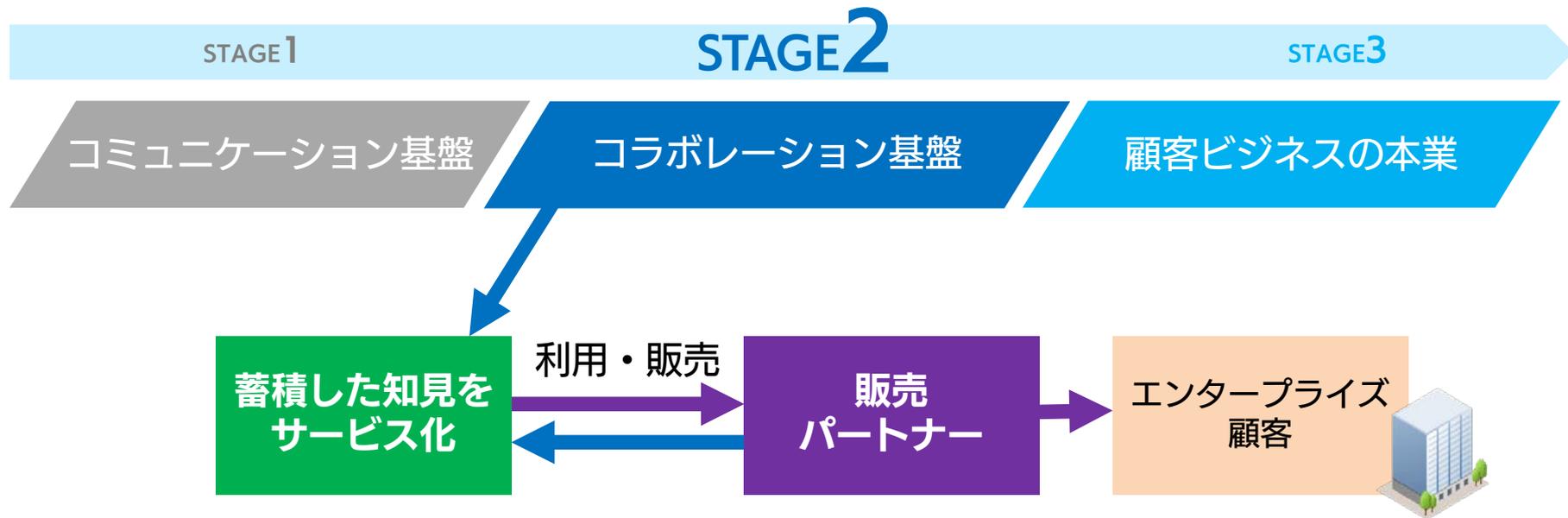
STAGE 3

顧客ビジネスの本業

- 基幹システム
- 事業部門システム
のクラウド化

クラウド化のシナリオを共有できるお客様と推進中

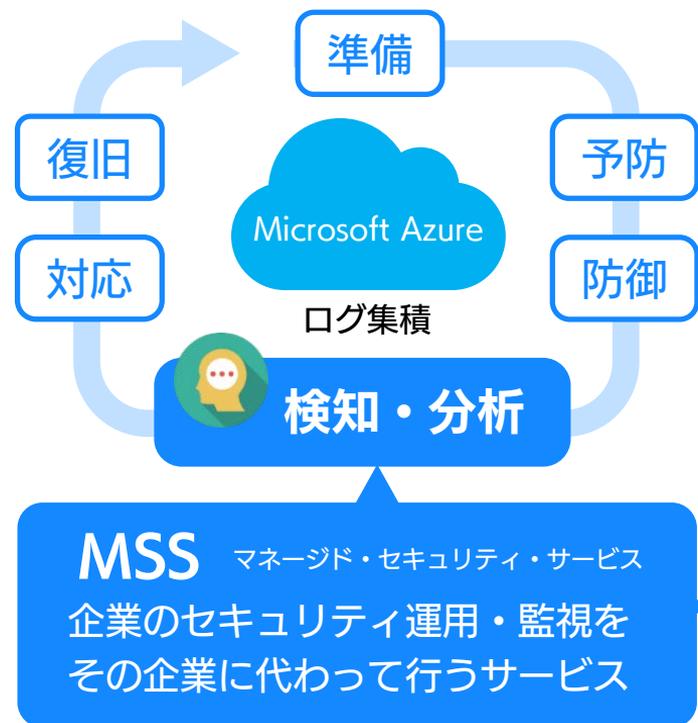
個別ノウハウをサービスへ



直接販売のみの体制から自社サービス拡販の体制へ

事例紹介：マネージド・セキュリティ・サービス

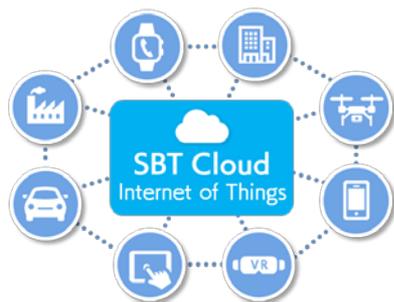
セキュリティ対策プロセスにおけるMSS



- 自治体など豊富な導入・運用の実績
- 幅広いセキュリティ製品への対応
- AI化したログ分析基盤の導入

パートナーを通じた
チャンネル販売で拡販

IoTビジネスの 開発

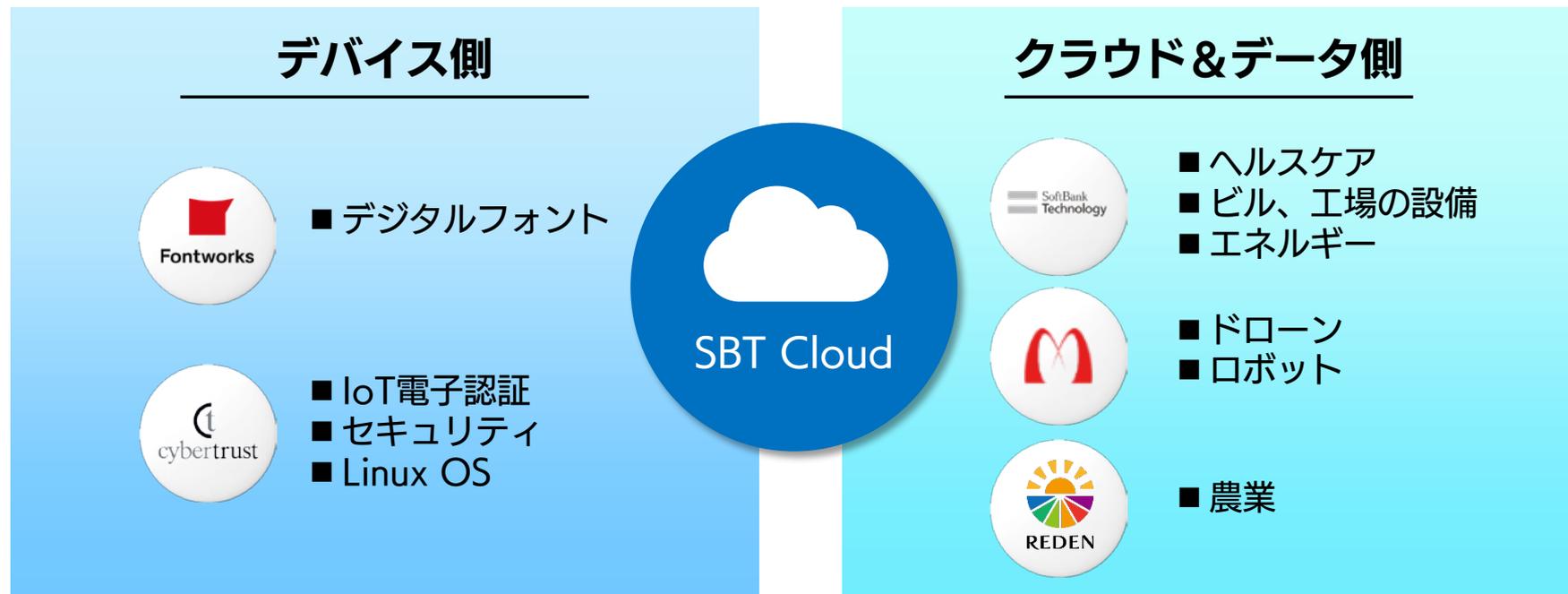


ワンストップでIoTサービスを提供

積極的な実証実験の実施

IoT機器領域の進捗
・クラウド&データ領域の方針

ワンストップでIoTサービスを提供



積極的な実証実験の実施

パートナーの開拓

- ARM Limitedとのパートナー契約
- ルネサスエレクトロニクス社への技術支援
- Rambus Inc. と協業の基本合意
- Taisys Technologies Co., Ltd.と協業の基本合意



様々な実証実験

製造業、メーカー向け
AIモジュールのクラウド提供

オフィスビル内のIoT機器の
セキュリティ脆弱性診断

農業におけるドローン活用

ボランティアの
本人認証や動態測位

Pepper関連

- 遠隔操作での介護支援
- 自動ドアセンサー連携
- 羽田空港ロボット実験

ヘルスケア関連

- ベルト装着型IoT機器の生体情報の取得と分析
- 生体情報の安全な通信

製造や建設分野に価値を提供していく方針に

IoT機器領域の進捗

サービス層



プラット
フォーム層

機器の固有化

制御ソフトウェア
完全性確認

無線での
アップデート

ネットワーク層



認証



認証



認証

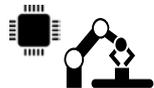
機器層

設計・製造

サービス運用

廃棄

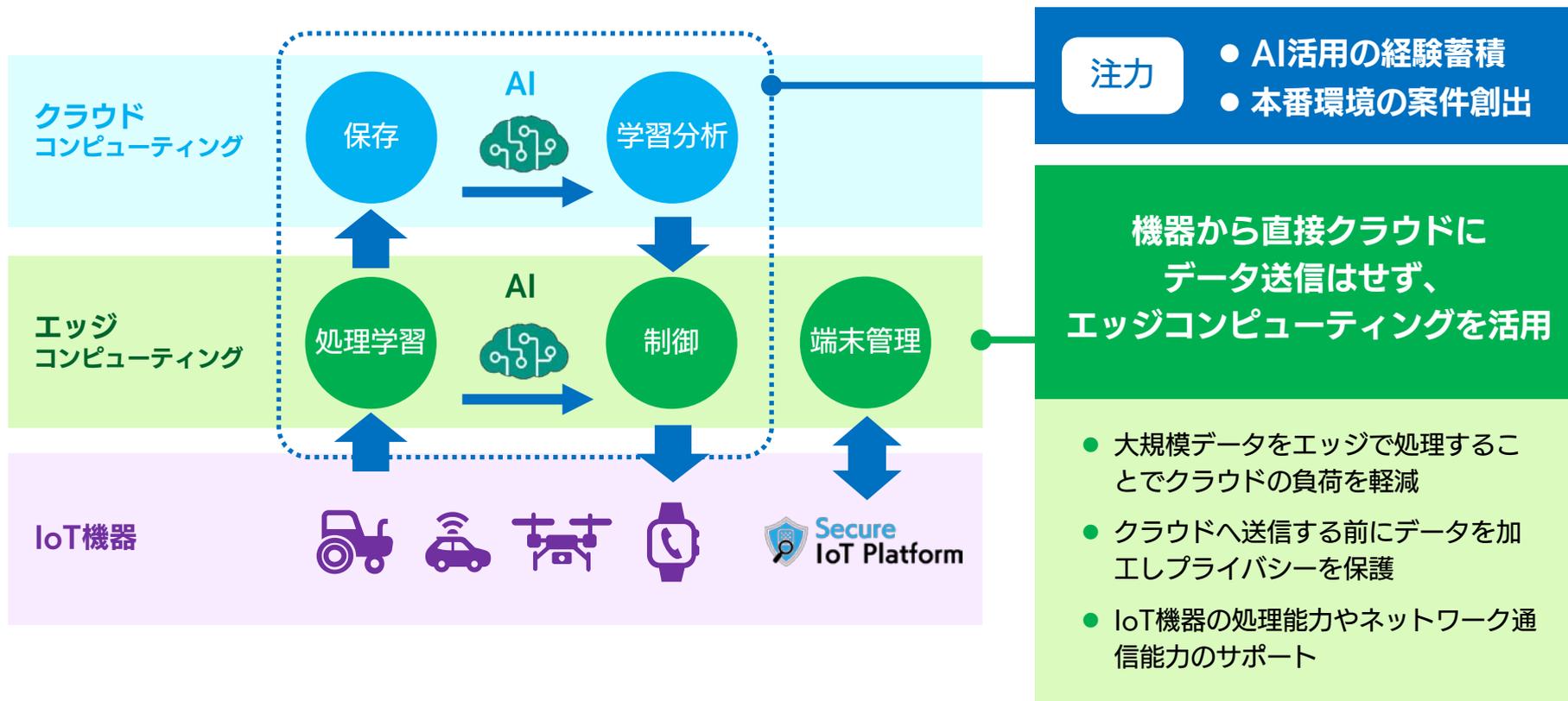
 Secure
IoT Platform



セキュリティを事前に考慮した設計を支援
(セキュリティ・バイ・デザイン)

子会社を合併し
IoT機器のライフサイクル全体の
安全性を実現する基盤サービスに強化

クラウド&データ領域の方針



事例紹介：IoT化した建物に対する実証実験

竹中工務店と共同でセキュリティ耐性を備えたソリューションの開発へ

建物のIoT化で
機器の監視・管理・制御



エネルギー・管理コスト
を省力化



エアコン



照明



エレベーター



防災・防犯設備



サイバー攻撃テストで
脆弱性診断



しかし、
ネットワークに繋がる
ことでサイバー攻撃の
対象になる危険性



設備（機器）を制御する
ネットワークとコントローラーに
脆弱性を発見

強固な 収益基盤の確立



ストックビジネスの強化

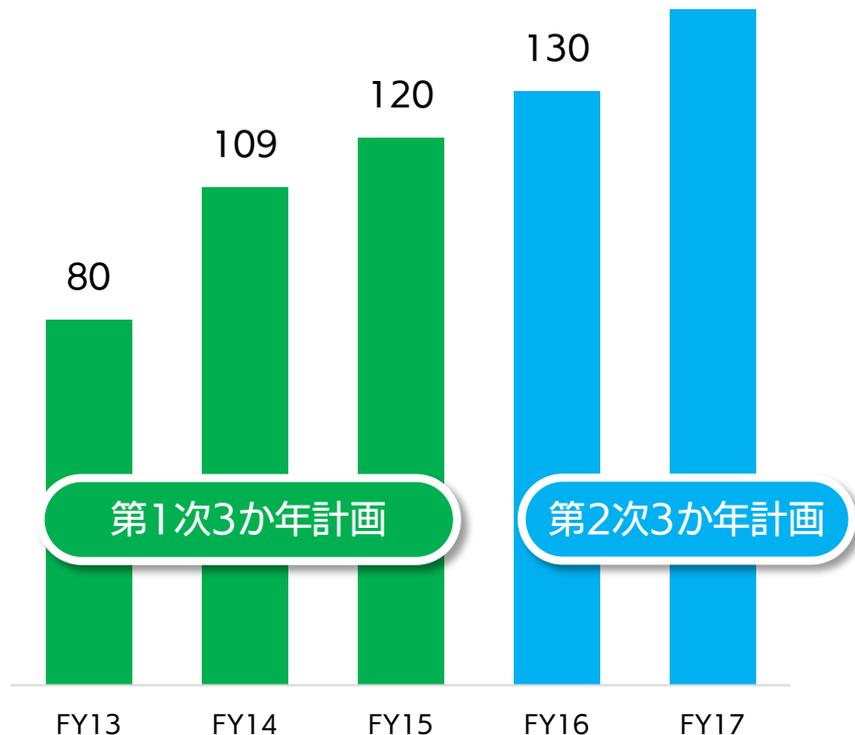
プロジェクト収益最大化
・サービスの利益率向上

働き方改革と過重労働対策

ストックビジネスの強化(ECを除く運用サービス)

ストック売上高

148億円



事業のサービス化を推進



ストックビジネスは
5年間でおおよそ2倍に成長

プロジェクト収益最大化とサービスの利益率向上

企画提案

要件定義

開発・導入 (設計+開発+テスト)

運用サービス

IoT & クラウド
中心の提案

プロジェクト
管理

注カポイントの変化

クラウド・セキュリティ
総合運用・監視サービス

強化

プロジェクト
管理体制の強化

強化

 SoftBank Technology
Core Partner

コア・パートナー制度導入

強化

24/365
運用監視センター
のAI導入



働き方改革と過重労働対策

SBTの働き方改革

オン/オフ切替 メリハリをつけてリフレッシュ



- コアタイムなしフレックス制度
- PJコンプリート休暇
- ノー残業デー・プレミアムフライデー など



成長支援 優秀な人材の確保・維持



- 新入社員グレードスキップ制度
- 資格取得支援
- 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定の最高位取得 など



ICT活用 時間の削減と創出



- 組織横断の情報共有
- Web会議、モバイル活用 など

残業削減

41.8時間



FY15

27.7時間



FY17

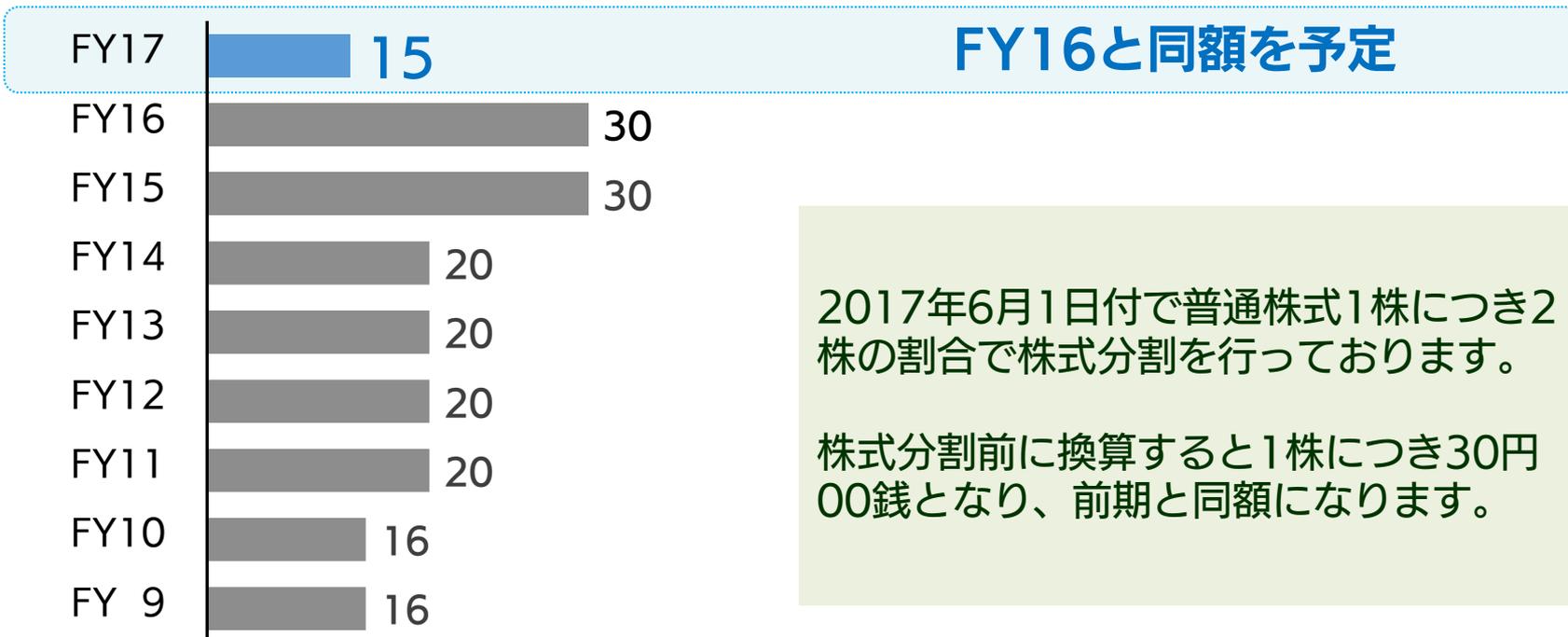


業務を見直して
時間を有効に活用

配当 / 業績予想

配当政策

事業への投資を継続しつつ、安定配当の方針



(円)

業績予想

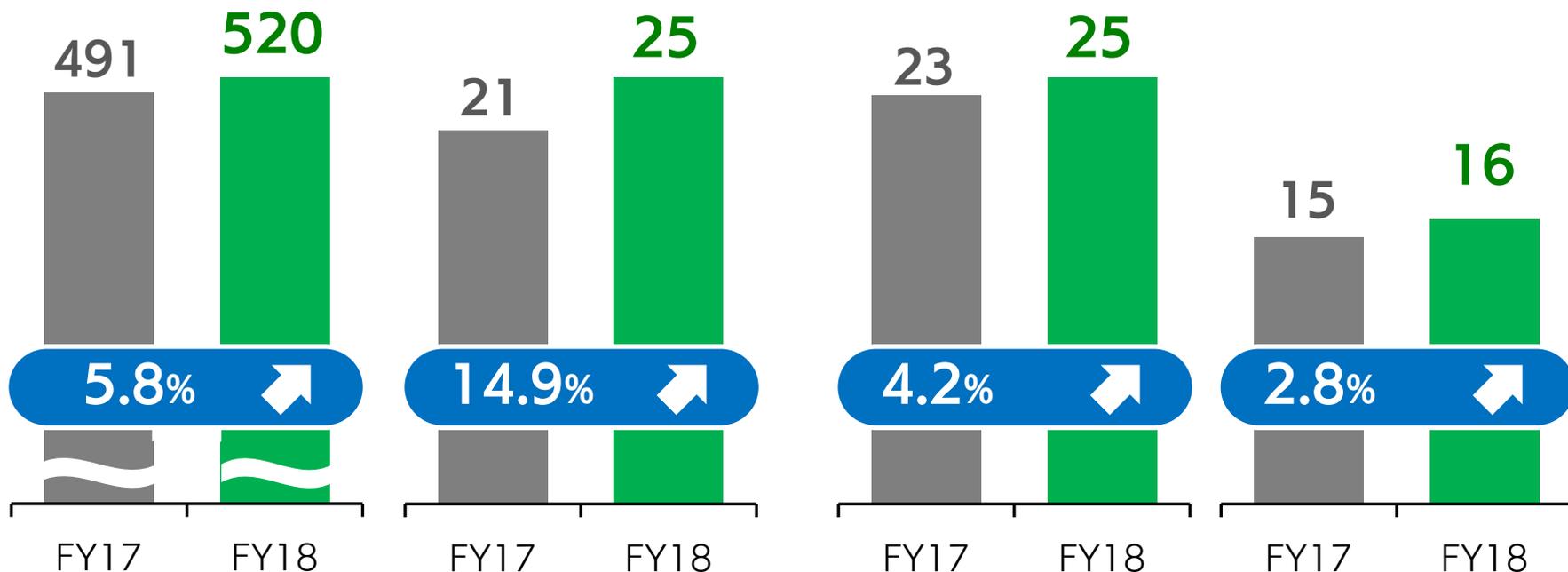
SoftBank
Technology

売上高 (億円)

営業利益 (億円)

経常利益 (億円)

親会社株主に帰属する
当期純利益 (億円)



SoftBank
Technology

情報革命で人々を幸せに
～ 技術の力で、未来をつくる ～